

2025 年度 第 2 回東三河ビジョン協議会 開催概要

【開催概要】

- ◆日時：2026 年 3 月 24 日（火曜日）
午前 10 時～正午
- ◆場所：東三河総合庁舎 2 階 大会議室
- ◆議題：(1) 東三河地域の住民を対象とした幸福度調査および東三河振興ビジョン 2030 の認知度調査の結果について
(2) 「2026 年度重点プロジェクト」の事業計画（案）について
(3) 「2024 年度重点プロジェクト」の実施状況について



【結果概要】

東三河地域の住民を対象とした幸福度調査および東三河振興ビジョン 2030 の認知度調査について、調査結果の報告を行い、調査結果を踏まえて来年度に東三河振興ビジョン 2030 の中間見直しを実施することが了承されました。

2026 年度重点プロジェクト「楽しく住み続けられる地域生活圏の形成に向けて～人口減少に向き合い、活力ある東三河へ～」の事業計画案について説明を行い、本案により 2026 年度重点プロジェクトを策定することが了承されました。

2024 年度 重点プロジェクト「東三河森林ルネッサンスプロジェクト～森林資源の循環利用による東三河の振興～」について、2025 年度の取組について報告し、引き続き事業を進めることが了承されました。

＜委員からの主な意見＞

○東三河地域の住民を対象とした幸福度調査および東三河振興ビジョン 2030 の認知度調査の結果について

- ・若年層の女性の多くは仕事をしているという現状を踏まえると、東三河地域に女性が活躍できる仕事の間があるかという点が非常に重要である。女性が活躍できる環境づくりは、企業側の取り組みや意識改革を含め、本質的に考える必要があるテーマである。

- ・調査結果は貴重なデータである。今後、調査結果をどのように活用していくかが重要である。
 - ・東三河北部、東三河南部別の若年層における居住志向など、差異が生じる分析を行うことが重要である。
 - ・東三河地域への関心を高め、本ビジョンの進捗を図るため、県や市町村だけでなく、民間も東三河振興ビジョン 2030 を意識し、本ビジョンについて東三河の地域県民にしっかりお伝えしていくことが重要である。
 - ・居住志向について調査結果の深掘りを行い、本市で実施している政策の検証をしていきたい。生活に関する満足度や愛着度、誇りの度合いなどを男女別で分析してほしい。
- 「2026 年度重点プロジェクト」の事業計画（案）について
- ・3つの地域課題（「地域交通の確保」「空き家の活用」「農林水産業の振興」）について、田原市も様々な取組を実施しているので、今後もぜひご意見をいただければと思う。
 - ・東三河北部地域の中でも、新城市と北設楽郡3町村は置かれている現状が異なっている。それぞれの地区が置かれている現状をしっかりと見た上でプロジェクトを進めていただきたい。
 - ・一度東三河地域から流出した方が、戻ってきやすい環境を作ることが重要である。
 - ・奨学金制度を農林水産業の新規就業者確保に用いることができると良い。
 - ・来年度も東三河県庁と愛知大学の連携講座を実施する。できるだけ広い視野で、学生と東三河県庁の若手職員との協働が図れるよう頑張ってもらいたい。
 - ・地域課題の解決に向けては、商品やサービスの価値をいかに創出できるかが重要である。県や市町村のみならず、民間が持つ多様なアイデアをどれだけうまく引き込めるかがポイントになる。
 - ・現状維持のための公金・政策と、未来への魅力を創出する公金・政策はしっかり整理して振興策を考える必要がある。
- 「2024 年度重点プロジェクト」の実施状況について
- ・意見なし

2025年度 第2回 東三河ビジョン協議会 次第

日時 2026年3月24日(火)

10時～

場所 東三河県庁(東三河総合庁舎)

2階 大会議室

1 あいさつ

2 議題

- (1) 東三河地域の住民を対象とした幸福度調査および東三河振興ビジョン2030の認知度調査の結果について
- (2) 「2026年度重点プロジェクト」の事業計画(案)について
- (3) 「2024年度重点プロジェクト」の実施状況について

(配付資料)

予算の概要 「東三河振興ビジョン2030 関連施策を推進します」

資料1-1 2025年度「東三河地域県民の意識調査」の結果 幸福度及び東三河振興ビジョン2030の認知度

資料1-2 東三河県民意識調査 東三河北部・南部別集計 全年齢

資料1-3 東三河県民意識調査 全年齢と若い世代(18歳～39歳)集計

資料1-4 東三河県民意識調査 18歳から39歳までの東三河北部・南部別集計

参考資料1 東三河地域県民の意識調査(調査票及び調査結果)

資料2-1 2026年度重点プロジェクト「楽しく住み続けられる地域生活圏の形成に向けて～人口減少に向き合い、活力ある東三河～」のKGIについて

資料2-2 2026年度重点プロジェクト「楽しく住み続けられる地域生活圏の形成に向けて～人口減少に向き合い、活力ある東三河～」のKPIについて

資料2-3 2026年度重点プロジェクト「楽しく住み続けられる地域生活圏の形成に向けて～人口減少に向き合い、活力ある東三河～」主な取組

資料3 2024年度重点プロジェクト「東三河森林ルネッサンスプロジェクト～森林資源の循環利用による東三河の振興～」実施状況及び事業計画について

東三河ビジョン協議会 委員等名簿

【委員】

区 分	所属・職	氏 名	備 考
市町村	豊橋市長	長坂 尚登	代理 企画部長 角野洋子
	豊川市長	竹本 幸夫	代理 副市長 廣瀬克夫
	蒲郡市長	鈴木 寿明	代理 企画部長 牧原英治
	新城市長	下江 洋行	
	田原市長	山下 政良	
	設楽町長	土屋 浩	
	東栄町長	村上 孝治	
	豊根村長	伊藤 浩亘	
広域連合	東三河広域連合長	長坂 尚登	—
民間 組織等	豊橋農業協同組合代表理事組合長	伊藤 友之	欠席
	NPO 法人とよかわ子育てネット理事	伊奈 克美	
	東三河広域経済連合会会長（豊橋商工会議所会頭）	神野 吾郎	
	（一社）ほの国東三河観光ビューロー会長	佐藤 元英	
	愛知大学地域政策学部教授	戸田 敏行	
	（一社）奥三河ビジョンフォーラム理事長	夏目 工	代理 理事 清水良文
	愛知大学学長・理事長	広瀬 裕樹	欠席
	国立大学法人豊橋技術科学大学学長	若原 昭浩	代理 社会連携推進センター長 中澤祥二
愛知県	副知事	江口 幸雄	オンライン 座長
	東三河総局長	松崎 健吾	
	東三河総局新城設楽振興事務所長	長谷川 勝春	

（敬称略）

【オブザーバー】

所属・職	氏名	備考
愛知県議会議員	峰野 修	
	山本 浩史	欠席
	藤原 ひろき	
	丹羽 洋章	
	杉浦 正和	
	中村 竜彦	
	浦野 隼次	
	大久保 真一	
	下奥 奈歩	欠席
	喚田 孝博	

(敬称略)